

15.3. 学食以外のお店

15.3.1. カフェ・マルハバン

ハラルに対応した食事を扱っている、二食横にあるカフェです。現在はテイクアウトのみとなっています*4。看板メニューは筑波大学のいろいろなところで食べられることでお馴染み*5、**チキンオーバーライス**です。価格は570円からと少々張りますが、かなりしっかりしたボリュームに栄養バランスの良さ、味の良さを考えるとかなりのコスパ。

15.3.2. スープファクトリー

その名の通り、スープを中心としたメニューを展開している一学食堂上にあるカフェ。お洒落で美味しい味の**スープにご飯やパンを合わせていただける**独自のスタイルで、落ち着いた空間設計も魅力的。筆者のおすすめはクラムチャウダーとマフィン。

15.3.3. 本部棟レストラン

その名の通り、レストラン。価格は学食より一回り高い程度。ところで、本部棟ってどこ？

15.3.4. 大学会館レストラン

大学会館*6の中にあるレストラン。事前予約で**コースメニュー***7が頼めるという特徴を持ち、大学生の一般生活とは無縁... な感じがします*8。

15.3.5. スタバ

言わずと知れた最大手コーヒーチェーン。生物学類生がよく使う第二エリアからも近い中央図書館に隣接しており、普通の店と変わらないラインナップが楽しめる。

15.3.6. 体芸弁当販売

体育・芸術エリア*9の5C棟にて行われているお弁当の販売。お店ではないが、販売されている場所がフリースペースなので買ってそのまま食べられる。

15.3.7. 丸善

学内のところどころにあるコンビニのような存在。サーティーワンも売ってい

4 コロナ対応の延長なので、そのうち店内での食事解禁されるかも。現在も店の外のテラスでの食事は可能です

5 筑波大の中のお店にはチキンオーバーを扱っているお店が多くあり、ここ以外に二食、粉クリなどで食べられます

6 入学式が行われるのはこのあたり。第二エリアと体芸エリアの間にある。

7 現在は受付停止中

8 とはいってもコースメニューは1600円から、ランチは**700円**からと一般のお店よりは全然安い

9 第一、二、三エリアからかなり南へ行ったところにあるエリア。体育専門学群生や芸術専門学群生がよく使うエリアだが、生物学類生もサークルなどによってはここを使うことがよくある